

岡山県総合政策局
統計分析課長 直原秀次

ごあいさつ

平素から統計調査に御協力いただきありがとうございます。

昨年は、調査員の方々をはじめ関係者の皆様方の御尽力により、経常調査に加え、周期調査の就業構造基本調査が円滑に実施できましたことを深く感謝いたします。

統計調査を取り巻く環境は、個人情報意識の高まりや、昼間不在世帯の増加、さらには新型コロナウイルスの感染拡大により、一層厳しくなっております。県としても、統計調査への理解と協力が得られるよう普及、啓発に一層取り組んでまいります。

今年、周期調査の住宅・土地統計調査、漁業センサスが実施されます。引き続き、皆様方の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

長年にわたり公共のために尽くされた統計調査員の方々10名が、令和4年春及び秋の叙勲・褒章を受章されました。受章者の皆様、誠におめでとうございます。

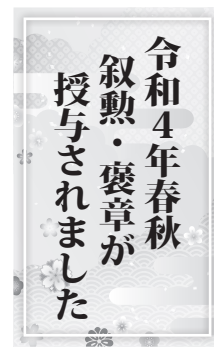
（受章者の皆様の喜びの声を、本誌2、3及び6頁に掲載しております。）



藍綬褒章



紫綬褒章



統計だより

第152号

発行／岡山県統計分析課

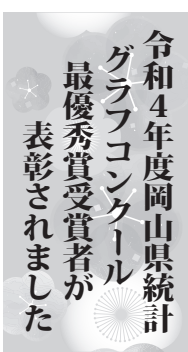
岡山県人口
1,859,996人
(令和4年12月1日現在)
岡山県毎月流動人口調査より



令和4年度岡山県統計功労者・統計グラフコンクール表彰式（左：代表謝辞 右：会場の様子）

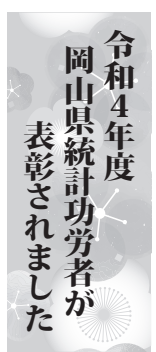
身近な統計データをグラフにして表現力を競う「岡山県統計グラフコンクール」の表彰式が、統計功労者表彰式と併せて開催され、最優秀受賞者9名が表彰されました。

入賞作品については、令和4年12月に岡山県生涯学習センターで作品展を開催し、展



令和4年11月30日、岡山市内において統計功労者表彰式が執り行われ、総務大臣、厚生労働大臣、厚生労働省政策統括官、岡山県知事及び岡山県総合政策局長から、特に統計調査に功労があったとして、調査員と指導員68名及び調査協力事業所10事業所が表彰されました。

（受賞者の皆様について、本誌4、5頁に掲載しております。）



© 岡山県「ももっち・うらっち」

- 令和5年度に実施される主な統計調査**
- 【総務省所管】
 - 労働力調査
 - 小売物価統計調査
 - 家計調査
 - 経済センサス基礎調査
 - 住宅・土地統計調査
 - 【文部科学省所管】
 - 学校基本調査
 - 学校保健統計調査
 - 【厚生労働省】
 - 毎月勤労統計調査
 - 【農林水産省所管】
 - 漁業センサス

示しました。岡山県統計分析課ホームページにも掲載しています。

（受賞者の皆様について本誌5頁に、受賞作品は7頁に掲載しております。）

御受章おめでとぅございます
令和四年叙勲・褒章 受章者の喜びの声

春の叙勲《瑞宝単光章》

「縁の下の力持ち」

工業統計調査員

中山 悦子さん
(倉敷市)



調査員をしていた友人から声をかけられ工業統計調査に従事したのが最初でした。

当時は「統計調査とは何ぞや？」と全く知識がありませんでしたが、初めて従事した時に統計調査は世の中の「縁の下の力持ち」と私なりに理解でき続けたと思います。

工業統計調査は毎年忙しい

年末に行われますが事業所様も気持ちよく協力してください、ありがたい気持ちいっぱい接しました。前任の調査員さんの対応が良かったおかげだと思いい私も笑顔で手短かに適確にお伝えする事を心がけてきました。

他の調査でも、それなりの辛さがありました。冷たくあしらわれ、へこむ事も多々ありましたが、反対に励ましの言葉をもらって元気を出した事もあり、初心を忘れず誠実な態度で訪問を続けました。

不在宅には好印象を持って欲しくてメモに丁寧に字を書きポストインしました。不在宅から電話をもらい訪問の約束が出来た時は、なんと嬉しくありがたく思ったことでしょう。

地域の皆様の御協力と関係

者の御指導のおかげで長年続けさせていただき心より感謝致しております。そして何より調査員として従事し多くの人達に接したことで私自身の「人間としての成長」を感じています。大切なお役目だと思いつつ今後も務めさせていただきます。

春の叙勲《瑞宝単光章》

「一生の宝物」

各種統計調査員

吉田 五子さん
(浅口市)



統計調査員となったのは地区の方が推薦してくださったことが、きっかけでした。

昭和55年に初めて国勢調査を担当した時は担当地区の方に、まだ顔を知られていな

かったので不審に思われたことがありました。そんな時は義父の名前を言う「あそこのお嫁さんですか」と安心されました。2回目からは顔を覚えて下さりスムーズに調査に協力いただけるようになりました。

一人暮らしの年輩の方で調査票の記入が難しい方には聞き取り調査をさせていただくと大変喜ばれて身の上話や世間話で親しみをもってくださいました。

調査に当たり一番心がけた事は秘密保持でした。何事も誠意をもって笑顔で当たれば必ずわかっていただけました信頼関係も出来ると思います。

今、振り返ると、地域とのふれあいは、私の一生の宝物だと思っています。

これからは私は統計調査と同じように永年続けてきた生け花を通じて人と人とのふれあいを大切にしたいと思っています。

春の褒章《藍綬褒章》

「弾む話で人生勉強」

国勢調査員

丹正 道章さん
(高梁市)



私が国勢調査員になったのは21歳の時でした。父の後継ぎとして燃料販売を主とする個人事業主となつてすぐのことでした。役場から依頼があった時、地域でお世話になる私ができることはさせていたただきたいと思いました。それから現在まで9回の国勢調査を行えたことに心から感謝しています。

私の担当地域はお互いに顔

地域の皆さん、県や市の担当の皆さん、本当にありがとうございます。

がわかるような小さな集落なので私のことを知っている方がほとんどで調査のことだけでなく世間話や趣味のことなど話が弾み予定した軒数を回れないことがしばしばでした。

どのお宅も温かく迎えてくださり、弾む話の中から若い私はたくさんの人生勉強をさせていただきました。

調査する上で心がけたことは、調査の目的を正しく伝えることと調査情報は守られることを丁寧に説明することです。やはり信頼関係が一番大切だと考えてきました。

おかげさまでほぼ100パーセントの回収率を継続できました。

ただ回を重ねるたびに空き家が増えたり、家族構成員数の減少などで調査対象数が減少し、少子高齢化を肌で感じています。

わっていききたいと思っています。

春の褒章《藍綬褒章》

「広がる世間」

国勢調査員

元家 里實さん

（岡山市）



私が統計調査に携わったのは、町内会長の勧めで国勢調査員となったのが、きっかけでした。

最初は町内会の顔見知りをお願いしたこともありスムーズに協力いただけました。次第に他の町内会での調査や商業統計調査と広がり調査票を集めにくくなりました。

調査票を配る時も住んでいらっしゃるかどうか解らず、不在連絡のメモなどを活

用しました。メモを見て返事をもらった時は嬉しくてお礼を書いて帰りました。

近所に指導員がいらっしゃいましたのでお会いした時に、ぐちを聞いてもらい心の支えになりました。

自営業の夫に嫁ぎ家内のことしか知らない私が、子供の幼稚園のPTA活動で友達ができ国勢調査に携わり、色々な経験をしたことで世間が広がりました。

統計調査に携わるのは少しのすきま時間でも長年の積み重ねで藍綬褒章が頂けるとは、なんて幸運なんでしょう。今になって家族の理解のおかげだと思っています。家族やお世話になった皆様に感謝申し上げます。

今は店を閉めて、操山や吉備の中山を歩いたり、ペタンクや社交ダンスで皆と集い、おしゃべりを楽しんでいます。ペタンクはいかに勝つか、ダンスはいかにきれいに踊るかと思え頑張っています。最近はピアノを弾き始めました。

秋の叙勲《瑞宝単光章》

「苦しみを楽しみに」

工業統計調査員

河合 道子さん

（岡山市）



調査員をしていた妹の紹介で初めて調査に従事したのは昭和59年9月の事業所調査でした。

事業所の調査では、また来たかという対応や、行政への不満から「税金の無駄遣い」と言われました。そんな時は「ごもつともです」と相手の話をよく聞き「帰って報告します」と返しながら調査の重要性を説明しました。調査拒否の時は市や県に伝え対処してもらいますがダメでした。

それでもまた、その事業所に行かなければならないのは苦痛でした。

世帯の調査では、とにかく相手の言い分をよく聞き調査の重要性を何度も説明しました。自分の誠実さを知ってもらうことが一番重要でした。また、真面目に丁寧に接することにも気がつけました。

辛抱して仕事をすれば社会との繋がりができ、いろんな面で勉強になります。そうすれば調査が苦しみではなく楽しみに変わっていきます。とにかく、やってみることをお勧めします。もちろん、ミスはダメですよ。（新聞記事にならないように十分注意してください。）

調査中に花友達ができました。健康に気をつけて調査できた友人と趣味を楽しんでいます。



（6頁に続きます。）

令和4年度岡山県統計功労者・統計 グラフコンクール表彰式を開催しました

令和4年11月30日、岡山市内で表彰式を開催し、多年にわたり統計調査に尽力され、統計の発展に寄与した功績が特に顕著であった調査員67名、指導員1名及び調査協力事業所10事業所が表彰されました。また、令和4年度岡山県統計グラフコンクールに応募のあった342点の中から最優秀賞に選ばれた6点（9名）が表彰されました。（敬称略）

統計功労者 優秀賞受賞者のみなさま

岡山県 統計功労者の紹介

【総務大臣表彰】



総務大臣表彰受賞者

- ▽労働力調査（調査員）
《倉敷市》古谷洋子
森永健之輔
- 《里庄町》西江孝司
- ▽小売物価統計調査（調査員）
《岡山市》佐久間春雄

- ▽家計調査（調査員）
《岡山市》岡本由美
- ▽令和3年経済センサスー活動調査（調査員）
《岡山市》水田京子
- ▽令和3年経済センサスー活動調査（指導員）
《岡山市》小野龍子
- ▽令和3年社会生活基本調査（調査員）
《倉敷市》岡本敏満
- ▽各種統計調査（調査員）
《岡山市》岡庭豊花
《倉敷市》平井友子
- 【厚生労働大臣表彰】
▽厚生労働統計調査（毎月勤労統計調査、調査員）
《岡山市》笠間雅子
《倉敷市》鶴海和子
- ▽厚生労働統計調査（毎月勤労統計調査、事業所）
《岡山市》株式会社岡山機型製作所、兼松コミュニケーションズ株式会社ドコモショップ西大寺店、社会福祉法人翔洋会特別養護老人ホーム灘崎荘



厚生労働大臣・厚生労働省政策統括官表彰受賞者

- 《倉敷市》株式会社エディオンエディオン倉敷本店、株式会社クラレ倉敷事業所、JFE瀬戸内物流株式会社
- 《瀬戸内市》オハヨー乳業株式会社社長船工場、株式会社昭和商会岡山工場
- 《早島町》株式会社ハローズデリカセンター
- 《奈義町》森安建設株式会社

【厚生労働省 政策統括官表彰】

- ▽厚生労働統計調査（毎月勤労統計調査、調査員）
《津山市》竹内傳
- 《玉野市》梅木千春
- 《笠岡市》三田節子
- 《里庄町》高垣貴子

【岡山県知事表彰】

- ▽各種統計調査（調査員）
《岡山市》

- 太田睦美、岡崎公平、尾崎淑子、平井榮、安井明美
- 《倉敷市》加藤晴美
- 《津山市》杉山武康



岡山県知事表彰受賞者



受賞者を代表して、総務大臣表彰を受賞された森永健之輔さんが、「これまで、統計調査に協力していただくために様々な苦勞もございましたが、皆様方の支えと御指導によって、今日まで調査活動を積み重ねることができました。」と謝辞を述べられました。

代表謝辞

令和4年度 統計グラフコンクール最

【岡山県 総合政策局長表彰】



岡山県総合政策局長表彰受賞者

▽各種統計調査（調査員）

《岡山市》

岩野佳子、奥山廣子、
角本ゆり子、川上力也、
熊見寿行、坂本みどり、
瀬崎寿子、谷好香、堤操、
宮木悦代、山本美江
《倉敷市》
一安嘉代子、岩崎美智代、
岩中正則、尾川鈴子、
合田里江、坂口恵美子、
須増勤、田原壽萬子、
野田恵子、林和子、
平田瑞恵、古谷敏郎、
水井与志恵、三宅眞理子、
吉武京子

《津山市》
内山美津子、梅原高之、
中元鈴江、山本孝子
《玉野市》西谷圭子



岡山県総合政策局長表彰受賞者



岡山県総合政策局長表彰受賞者

《井原市》

大村淳代、竹井三枝、
橋本彰夫、渡邊典子

《新見市》西川康裕

《備前市》太田優希枝

《瀬戸内市》

谷哲夫、森川いづみ

《真庭市》西村茂

《美作市》甲田共克

《浅口市》筒井千鶴子

《和気町》井上美代子

《勝央町》権田貞江

《美咲町》赤木貴子

岡山県統計グラフ コンクール最優秀 賞受賞者の紹介

▽第1部（小学1・2年生の部）

総社市立総社小学校

1年 大久保匠人

▽第2部（小学3・4年生の部）

総社市立総社中央小学校

3年 芝崎伊知子



▽第3部（小学5・6年生の部）

総社市立総社小学校

6年 尾島花梨

▽第4部（中学生の部）

岡山県立

岡山大安寺中等教育学校

2年 山吹美緒

▽第5部（高校生以上一般の部）

岡山県立

津山工業高等学校

2年 福田心愛

▽パソコン統計グラフの部

（小学生以上）

私立岡山学芸館高等学校

2年 大西慶、谷口和優

濱村海斗、亀井楓太



岡山県統計グラフコンクール最優秀賞受賞者

御受章おめでとぅございます
令和四年叙勲・褒章 受章者の喜びの声

秋の叙勲《瑞宝単光章》

「いつ来るのと言われて」

各種統計調査員

中務 裕江さん

（岡山市）



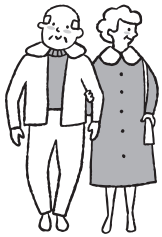
調査員となったのは、町内会長さんから声をかけられたことがきっかけでした。実家の両親も調査員をしていたので快く引き受けました。最初に従事した調査は対象が同じ町内でしたので調査先が気持ちよく受けてくださり滞りなく調査を終えることができました。その後は他の調査員がない地域も担当しました。

私が調査員を続けられたのは地域の皆様と家族の協力のおかげです。

高齢の方に信頼され記入の手伝いをしたこと、毎年の調査で企業様から「いつ来るの」と声を掛けられ嬉しくなったことが印象に残っています。

最近はずっとネットや郵送で調査票を提出できるようになりました。以前のように回収に苦労することが少なくなっています。若い人にも調査員になっても良かったくて声掛けしています。

コロナ禍前は、よく旅行に行きリフレッシュしていました。早く以前のような日々が送れるように願っています。



秋の叙勲《瑞宝単光章》

「気長に丁寧に」

国勢調査員

廣澤 大祐さん

（津山市）



調査員となったのは当時の町内会長から副会長だった私に声がかかったのがきっかけでした。

国勢調査員となり、国勢調査は国の基礎となる重要な調査と説明を受け緊張感を持って調査方法や記入の仕方等を学びました。

私自身、町内に長く住んでいますので地元で顔見知りが多く調査では快く受け入れていただきました。調査票を回収し集計して提出した時は安堵し達成感もあり、やりがいを感じました。

個人情報保護が問われるよ

うになり、なかなか難しいこともありますが、調査では個人情報の管理には気を付けながら気長に丁寧な説明で信頼を得ることが大切です。

最近はずっと近所を散歩しながら顔見知りと話をすることや新しいニュースの記事などをスクラップすることが日々の楽しみであり趣味です。またコロナ以前は毎年の夫婦旅行を楽しんでいましたが近年は難しくなりました。一日も早く感染が終息し旅行できる日を楽しみにしています。

秋の叙勲《瑞宝単光章》

「いつも笑顔で」

工業統計調査員

細川 茂夫さん

（奈義町）



調査員となったきっかけは、役場から電話で依頼されたことでした。最初に従事した調査は事業所が対象で、調査先で記入をお願いした時に気持ちよく受け取っていただくことが嬉しかったのを覚えています。相手が笑顔で接してくださったことも印象に残っています。調査票を全部回収して役場に提出した時には、やりがいを感じました。

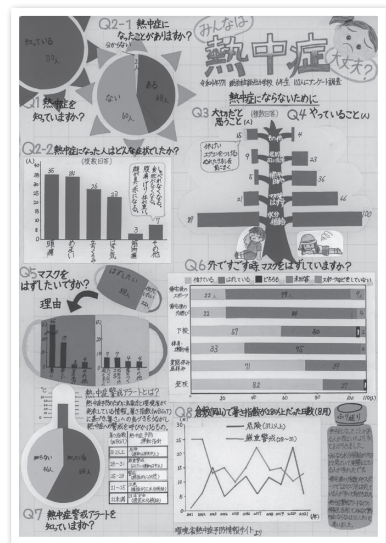
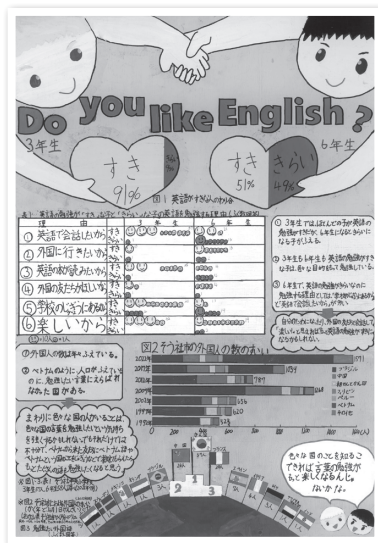
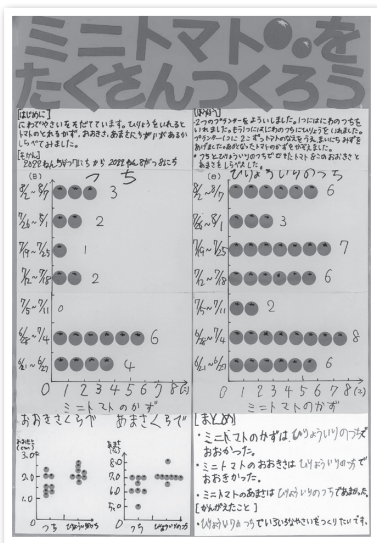
調査にあたって心がけてきたことは、いつも笑顔で対応することです。また、回収の指定日には必ず調査先を訪問するなどして、相手に信用してもらうことが大切です。

趣味は釣りやドライブで、日々趣味を楽しんでいます。



このほか、中野留美代さん（家計調査員・岡山市）、堀治公さん（国勢調査員・真庭市）が、春の褒章（藍綬褒章）を御受章されました。

令和4年度岡山県統計グラフコンクール最優秀賞受賞作品の紹介



第1部(小学1・2年生の部) 総社市立総社小学校 1年 大久保匠人

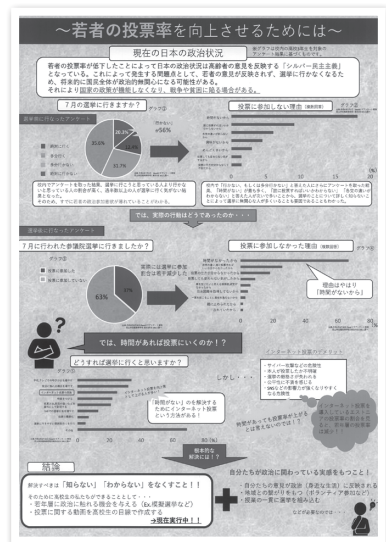
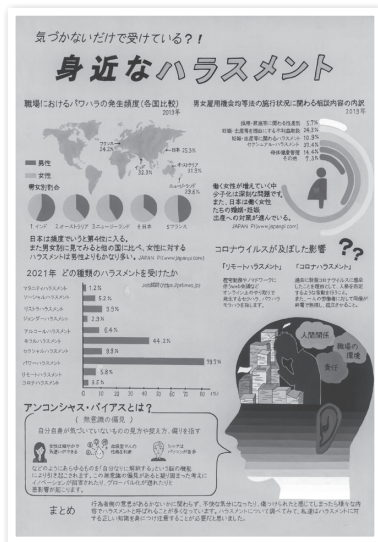
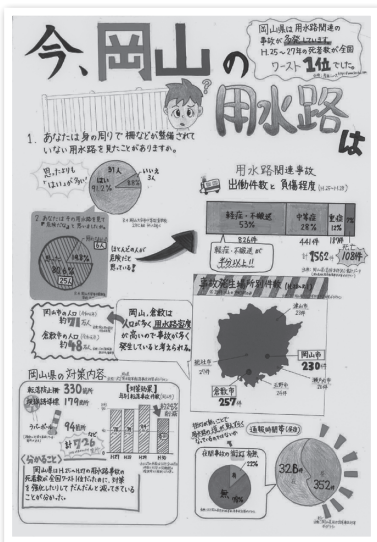
ミニトマトの栽培環境を比較し、収穫量と甘さについて調べた作品。長期にわたって調べたことを、シールを使ったグラフを用いて、丁寧にまとめています。

第2部(小学3・4年生の部) 総社市立総社中央小学校 3年 芝崎伊知子

英語などの外国語に着目してアンケートを実施し、まとめた作品。校内で実施したアンケート調査の結果を、色使いやレタリングを活用しながら表現しています。

第3部(小学5・6年生の部) 総社市立総社小学校 6年 尾島花梨

熱中症についてアンケートを実施し、まとめた作品。アンケート結果と倉敷の暑さの指数を併せて伝えることで、地域の気候の特徴を、多様なグラフを用いて効果的に伝えています。



第4部(中学生の部) 岡山県立岡山大安寺中等教育学校 2年 山吹美緒

岡山県内の用水路関連の事故件数に着目した作品。多様なグラフをうまく活用しつつ、色使い、文字の大きさの工夫によって、読みやすい作品となっています。

第5部(高校生以上、一般の部) 岡山県立津山工業高等学校 2年 福田心愛

様々なハラスメントについて着目した作品。グラフと地図が正確に作成されており、表現に工夫が見られるほか、中間色でまとめた色使いにより、さらに見やすい作品となっています。

パソコン統計グラフの部(小学生以上) 私立岡山学芸館高等学校 2年 大西慶、谷口和優、濱村海斗、亀井楓太

若者の投票率について着目した作品。情報が適切に整理され、グラフを効果的に活用しています。また、文字の大きさや色使い等、デザイン面でも工夫されています。

令和5年10月1日現在で、 住宅・土地統計調査が実施されます

【調査の目的】

住宅・土地統計調査は、人が居住する建物に関する実態並びに住環境、現住居以外の住宅及び土地の保有状況などを全国及び地域別に明らかにする統計調査で、今回が16回目になります。（5年に1度実施）

【調査期日】

令和5年10月1日現在

【調査対象】

無作為に抽出した約5万2千戸が対象になります。
統計調査員が、9月中旬から調査の対象となった世帯を訪問します。

【調査の方法】

調査員がオンライン回答用ID・調査票を世帯ごとに配布します。
世帯は3種類の提出方法が選べます。①インターネットで回答、②郵送で提出、③調査票を調査員へ提出

【調査事項】

- ・住宅の居住室の数及び広さ、名義・家賃・建築時期など。
- ・現住居の敷地の面積・名義・取得方法・取得時期など。

【調査結果の活用】

国や県などが住生活関連施策等を企画・立案する際の重要な基礎資料となります。

【今回から導入されること】

- ・オンライン回答用書類・調査票を同時配布することが可能になります。
- ・オンライン回答に、一時回答保存機能が導入されます。
- ・提出状況管理システムに、調査員へのオンライン回答状況通知機能が追加されます。
- ・コールセンターに、世帯からのオンライン照会対応オペレーターが設置されます。



調査員の心得、 活動のポイント



○調査の趣旨や調査手順をしっかり理解して調査活動を行いましょう。「調査の手引き」を事前によく読んでおくようにしましょう。

○公務員としての意識と自覚を持ちましょう。調査期間中は、公務員として、重要な統計を作成する仕事に従事していることを意識しましょう。

○調査員証を携帯しましょう。調査活動中は必ず「調査員証」を携帯し、訪問時に提示し、調査への協力を依頼しましょう。

○事故や災害にあわないよう、安全面に十分注意しましょう。当日の予定は家族に知らせましょう。防犯ブザー等の「安全対策用品」などを携帯しましょう。

○身だしなみに気をつけましょう。派手な服装等を避け、清潔な身だしなみに気をつけ、履き物は調査活動に適したものにししましょう。



調査関係書類の取り扱いに 御注意ください！

⚠️置き忘れに注意！

訪問先等から立ち去る時は、忘れ物がないか必ず確認を行ってください。買い物等の寄り道は控えるようにしましょう。また、調査員証の紛失にも気をつけましょう。

⚠️盗難（ひったくり・置き引き）に注意！

わずかな時間でも、調査関係書類を手元から離さないように注意をしてください。自転車のかごは特に注意しましょう。

⚠️風などに注意！

調査関係書類は、風で飛ばされないように気をつけてください。その都度必要な書類だけ取り出すようにしましょう。

⚠️家でも注意！

帰宅後は書類が揃っているか確認し、家族等の目に触れない場所に厳重に保管しましょう。調査で知り得た情報は、例えば家族であっても絶対に漏らしてはいけません。

⚠️調査方法に注意！

調査票等には、あらかじめ個人情報等が印刷されているものもありますので、誤って別の調査票等を配布することがないように注意してください。封をして提出された調査票は絶対に開けてはいけません。



発行・お問い合わせ先

岡山県総合政策局統計分析課

〒700-8570

岡山市北区内山下二丁目4-6

◆TEL 086-226-7258

◆FAX 086-221-8240

◆Email: toukei@pref.okayama.lg.jp

◆ホームページ

岡山県統計分析課

